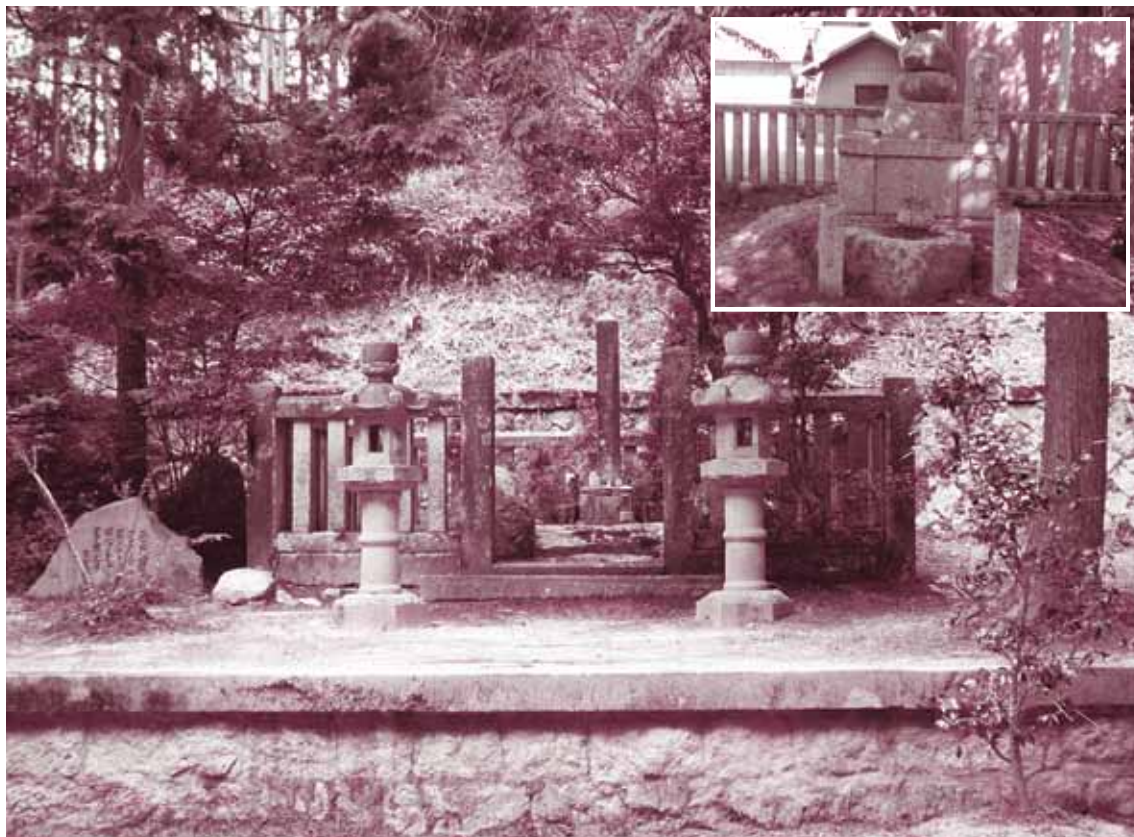




ぶんと通信

第84号

2012年10月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

桜峠と了源上人

「桜峠」。この美しい響きの名前には、秘められた悲しい物語があった事をご存知でしょうか。

丸柱から滋賀県甲賀市信楽町へ通じる峠を桜峠と言います。現在は広い2車線道路として整備され、とても峠道とは思えないほど走り易い道路になっていきます。そのちょうど県境あたりを北に数十メートル進んだ旧峠道に「了源上人遷化の石碑」があります。高い木立の中にあつて、そこだけぽつかりと明るく陽が差し込んだ様子は、上人の高徳が今の世にも忍ばれている事がわかります。

それは今からおおよそ700年前の事です。了源上人は京都佛光寺第7代として近江や伊賀など、広く真宗興隆に尽くされていきました。しかし、上人の活躍をよく思わない者もあり、建武2年(1335年)12月8日、現在の佐那具の草庵を出て信楽方面へ向かった際、途中の七里峠(桜峠)にて弟子の善了とともに、山田八郎・田中兵衛という者に惨殺されたのです。上人は死に臨み、この者達を改心させ、流れる血で白衣の袖に「わが死は宿業 この者を罪することなかれ 廻心の氣あり よく後生を教うべし」(ここで死ぬのが私の運命である。この者を罰してはいけない。後悔している。今後のことを教示せよ)と書き、二人に託しました。二人はその衣を持って本山へ赴き、全てを話しました。後に遺骸は妻と子息の源鸞で佐那具の草庵に運び、荼毘に付しました。その時峠では、周囲にあつた桜が冬にもかかわらず一斉に咲いていたといわれます。それ以降この七里峠を「桜峠」と呼ぶようになりました。

その草庵は今「寒櫻山 了源寺」となり、敷地内にある上人のお墓(写真右上)をご住職が大切に守り伝えていきます。

私が寺を訪れたのは夏。ギラギラと照りつける太陽にもかかわらず涼しく感じるのは、隣接する神社の木々から吹く風と静かなたたずまいのせいだろうか。玉砂利の音も耳に心地よい。墓所の傍らにはやはり桜。春にはその冬と同じ桜吹雪がこの地に舞うのだろう。

参考資料…「伊賀市史」

取材協力…了源寺ご住職 藤下秀次氏
(広報事業委員 南出ゆかり)

BUNTO チケット情報

ワンコインコンサート BACK TO THE BEATLES



10/27(土) 好評発売中
開場17:30 開演18:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

村治佳織&古川展生 デュオ・リサイタル



11/11(日) 好評発売中
開場15:30 開演16:00
一般 3,000円
高校生以下 1,500円
(当日500円増)
(全席指定)
伊賀市文化会館

三井住友海上文化財団派遣コンサート 真知亜@nakama. 〈楽器の魅力〉



11/23(金) 好評発売中
開場14:30 開演15:00
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席指定)
青山ホール

30th Anniversary 稲垣潤一 アコースティックライブ 2013



1/20(日) 10/20(土) 発売
開場16:30 開演17:00
一般 5,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

宝くじ文化公演 吉田兄弟 三味線だけの世界



2/9(土) 12/22(土) 発売
開場16:00 開演16:30
一般 2,000円
高校生以下 1,000円
(当日500円増)
(全席指定)
ふるさと会館いが

ヴァイオリンの名花 千住真理子 を迎えて



2/17(日) 11/17(土) 発売
開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

さいとう まち あ

齋藤 真知亜さん

11月23日(金・祝)青山ホールにて、「真知亜@nakama.<楽器の魅力>」が開催されます。そこで公演を前に、齋藤真知亜さんにお話を伺いました。

Q: 長くNHK交響楽団に在籍され、ヴァイオリンの演奏だけでなく多彩な活動をされている齋藤さんですが、ヴァイオリン奏者になろうとしたきっかけを教えてください。

A: ピアノを習っていた幼稚園生の頃、ピアノの先生の勧めでヴァイオリンを始め、ある方のリサイタルで「ユーモレスク」を聴き、ヴァイオリニストになろうと決心しました。

Q: コンサートのタイトルが「真知亜@nakama.」ですが、今回共演される“nakama”の皆さんについてご紹介ください。また、見どころ・聴きどころを教えてください。



A: 上手に紹介できませんが…皆さんが思い描いている「お友達感覚」の間柄ではありません。もっとシビアな切磋琢磨する関係です。お互いを許しあうのではなく、お互いに認め合う。それが「プロ」の演奏家同志の関係です。

Q: 演奏の合間にあるトークもお上手だとお聞きしていますが、何かコツはあるのですか?

A: 僕は勿論自分のトークは決して上手だと思っていません。が、寄席は好きで、時々家内と「浅草演芸場」に通っています。

Q: 今回は<楽器の魅力>というテーマですが、齋藤さんはヴァイオリンのほかにも馬頭琴(ばとうきん)や口琴(こうきん)等の民族楽器も演奏されます。すばりその魅力は?

A: これを語り始めると、一冊の本になってしまいますが…無理やりまとめますと、民族音楽に触れることによって人間が生活するための「衣食住」と同じくらい必要な物の一つに音楽があるんだと、痛感出来るのです。

Q: ありがとうございます。11月の公演を楽しみにいたしております。最後になりましたが、伊賀のみなさんに一言メッセージをお願いします。

A: 伊賀とはちょっと離れているのですが、子どもの頃「四日市」に住んでいました。四日市から名古屋にレッスンで通っていたので、近鉄は本当に懐かしいです。レッスンの帰りに買っていた、名古屋の地下街の餃子の匂いは、30年経っていても僕の鼻は覚えていました。三重県は僕にとっては、なんだか懐かしい思いが強いので、今回演奏できます事を、心より楽しみにしています。肩肘の張らない演奏会です。どうぞお気軽にいらしてください。

今回は三井住友海上文化財団の支援の為、低料金で素晴らしい演奏を堪能できる、またとない機会です。一流の演奏家が奏でる音楽は、私たちの心にしみいり広がることでしょう。是非とも足を運びたいものですね。

(広報事業委員 辻村勝則)

体験

◆上野図書館◆

ことばだけで伝える おはなし会

～ストーリーテリングの世界～

ストーリーテリングって、ご存知ですか?

絵本を見ずにお話を語り聞かせる「昔がたり」のことなのです。上野図書館で8月23日(土)、「津おはなしの会マザーグース」のメンバー4人を招いて小さな会が開かれました。子ども向けと大人を対象に、各々三つの昔話を語り分けてくれました。子どもも大人も思わず引き込まれ、お話の世界に心遊ばせて時を忘れてしまう—60人あまりがそんな楽しい時間に浸りました。

「マザーグース」は会員14名。津を中心に月14~15回、日本や外国の昔話を語る活動をしています。「話し



てあげるのではなく、一緒に楽しみたい」という皆さんの言葉とおり、やさしい語り口は心穏やかで懐かしいひと時を演出してくれました。

絵に頼らず、語り手の言葉の力と聞く側の想像力が共鳴して、昔話の世界が深まるストーリーテリング。次回は来年1月27日(日)です。

伊賀ではまだ珍しい試みに、子どもだけでなくあなたも好奇心が湧きませんか?

(広報事業委員 廣澤良美)



一筆啓上 ふるさとへ

「父の応接間」

横光佑典

私の父、横光利一は福島県で生まれているが、自身が故郷と思っていたのは、やはり伊賀の上野であったと思う。それは、上野中学時代からの友人に対すときの顔つきからでもはっきりと判った。

幼いころの私の家は、父が作家であったのでその応接間はいつも千客万来で賑わっていた。その中に広岡さんがおられたのである。音楽の先生をされておられると母からは聞いていたが、この方が上野中学で父とご一緒の方だったのである。その頃の上野は東京からはまだかなり遠くて、在京の旧友という方は極めて少なかったようである。それだけに父は、広岡さんをとても大切にしていたのは子ども心にもよく判った。広岡さんを見るとき顔は、普段に見るあの怖い表情がすっかりと消え、故郷に帰ったという気持ちがよく現れていたと思う。

今年の七月、そのむかし父の一家が住んでいたところに、土地のオーナーである梅田卓さんが、父を偲んで「跳ね釣瓶の庭」を開園して下さった。その式典に招待されて十二年ぶ

りに伊賀を訪れたのだが、来賓席に座っていると、その前を一匹のアゲハ蝶がまつわりつくように飛んできたのである。私にはどうしても、それが父の霊が姿を変えて現れたように見えて仕方がなかった。

これまでもこれとは思う大事の場合には、何度も父の霊を感じたことはあった。今回は恐らく、「よく来た、よく来た」という軽いものであったのだと思う。ということは、もしかしたら父の霊は、生前にも住みたいといっていた伊賀の地に戻っているのかも知れない。故郷を持たない私には判らないのであるが、父にとっては、そこが現在の応接間になっているのかもしれないとも思った。是非とも、一度お出掛けになってみて下さい。



夢ing

「民謡 大好き!」

尺八をしているお父さんの民謡発表会をみて、伊賀市文化会館のあの大きなホールでぼくも唄ってみたいと思い、民謡を始め4年目になります。唄える民謡は24曲になりました。もっともっと増やして47都道府県の民謡を全部歌えるようにしたいです。

今年から、安来節のどじょうすくい踊りにも挑戦しています。写真の顔、おもしろいでしょ? 舞台に出るとすぐに大笑いしてもらえます。発表会や老人会の慰問でみんなに笑ってもらったり喜んでもらうと、すごく気持ちいいです。弟の純真も「じょうすやなあってほめてもらうのがうれしい」と言っています。もっと笑いをとるために、パワーアップしたいです。

ぼくの夢は民謡をもっとみんなに知ってもらい、民謡仲間を増やすことです。ぼくたちと一緒に民謡をしませんか? やよい会には子どもが11人いて、♪ みんななかよくうたおさないか ほんによいとこやよい〜か〜い〜 ♪と楽しく唄っています。まだ先になりますが来年の5月26日(日)にやよい会の発表会が伊賀市文化会館であるのでぜひみんな見に来てくださいね!

民謡やよい会

ふじかわらい ま
藤川来真 (9歳) 大山田小学校 4年生

ふじかわとう ま
藤川純真 (5歳) 大山田西保育園 年中



伊賀のええもん見つけた

伊賀市野村の旧街道筋に、少し趣の異なった芝生の庭園がこの夏にできあがった。通りに面して人の背丈ほどの将棋の駒をかたどった御影石のモニュメント。「横光利一の心のふるさと公園 跳ね釣瓶の庭」の標示板と、横光の肖像を入れた説明のステンレスパネルがはめ込まれている。他にも写真、書簡、解説を入れた7種のパネルが庭内に配されている。

この場所は、横光が小学生時代に母子で住んだ家の跡地。その家は母の実家の筋向かいにあり、梅田竹次郎宅の別棟だった。建物は無いがその裏庭だった位置には「跳ね釣瓶の井戸」が今も残されている。横光の初期作品の『笑はれた子』



除幕の後、入り口のモニュメントを説明する
梅田卓氏（右）と横光佑典氏

の中で、少年「吉」が跳ねつるべの重りである櫓の丸太をはすず場面があるが、作者の少年時代に馴染んでいたこの井戸を投影させたものではないかと推測される。

横光利一の心のふるさと公園 跳ね釣瓶の庭

家主だった竹次郎の孫である卓氏（吹田市在住）が横光ゆかりの形にして後世に残したいとこの庭園の計画を思い立った。大阪のデザイン事務所と地元の造園業者に依頼して畑になっていた旧宅の敷地の約半分を記念庭園に造成した。



釣瓶は新調されサイズを大きく鉄製になった

7月の開園式には、横光利一の次男、佑典氏も駆けつけ亡父の心を語った。梅田氏は、庭内のパネルで横光について知ってもらい、子どもたちに継承してほしいと期待している。

すぐ近くには、横光生誕百年を記念して開かれ、地元の人たちが整備に努めている「横光公園」もあり、文学碑と合わせて横光ゆかりのポイントがまたひとつ増えた。

伊賀市四十九町 福田和幸

こだわり人生乾杯

「旧小田小学校の収蔵資料の 整理作業を終えて」

伊賀市上野鍛冶町 灰原 孝志

旧小田小学校本館は、1994～1996年に上野師友会（教職を退職した会員で組織）が中心になって、資料を収集し、それらの資料（約3500点）を整理分類しその一部を「近代初等教育資料館」として展示公開しました。

しかし、一般に公開できる資料は、展示スペースの関係上その数が制限され、多くの資料は段ボール箱に保管されたままでした。また、その後も貴重な資料がたくさん提供され、教科書・学用品など約3000点ほどが未整理の状態でした。

2007～2011年の5年間、伊賀市文化都市協会、旧小田小学校職員や山崎大氏（阿山在住・前師友会会長）のご協力により、全収蔵資料約6500点の整理作業に取り組みました。

最初に取り組んだことは、分類表を改善・修正することでした。すべての資料を1～10の大分類（例えば、5…小学校教科書、6…中学校・その他学校教科書、9…教育資料）に、それぞれの大分類を1～10の中分類に、さらに、年代順に並び変え資料番号を付けました。整理した資料データは「収蔵品台帳」に

再編し、また、パソコンに入力し検索可能なMOに保存しました。

次に取り組んだことは、いつでも、だれでも閲覧できるようにすることでした。格納庫が不足で、廃校から譲り受けた書庫や手製の整理棚など工夫をしました。「収蔵品台帳」を基に分類ラベル（大分類－中分類－資料番号－年代）を全資料に添付し、これらの書庫や整理棚に収めました。

算数・数学の基礎となる和算本の「改算記」、漢和辞典に影響を与えた「康熙字典（こうき）字典（じてん）」、福澤諭吉の「学問ノススメ」など貴重な書籍や教具・遊具が数多く収蔵されています。ぜひお立ち寄りいただき閲覧してください。

連絡先…旧小田小学校本館 （Tel.21-9957）

伊賀市文化都市協会 （Tel.22-0511）



楽しいなにか? 便利なのかなにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



知的財産コーディネータ 木村 幸雄

兵庫県芦屋市で育ち、四日市に移り住んで38年になります。富士電機にて39年勤務し、200件の特許を出願しました。その後、JSTにて、4年間特許主任調査員を勤め、現在、三重大学社会連携研究センター知的財産統括室に勤務しています。そして金曜日は、この「ゆめテクノ伊賀」にて、知的財産コーディネータとして、お世話になっています。

伊賀は、歴史と文化の香りが漂い、人々が町を愛し、また人を招き入れる温かい力が感じられる、魅力ある町です。

「ゆめテクノ伊賀」は、先生方が数々の研究と業務をこなされ、地域を大事にされる中で、私の業務は、伊賀の企業（特に中小）の知的財産についてのご支援です。これまで伊賀市商工労働観光課の皆様と、10か所ほど中小企業訪問を行いました。これまでに、デザイン食パンの新しい製造方法の市場調査、解決方法などの支援、「ゆめテクノ伊賀」の先生方の特許調査を行いました。現在は、インキュベーション企業様の

知的財産（商標や、特許出願）のご相談をお受けしています。そして特許庁などの情報検索、現地調査（四日市の洋菓子店など）も進めています。

伊賀の川が大阪湾に流れていると聞き、関西出身の私にとっては、故郷を思いだし、伊賀とのつながりに感動しました。また、伊賀弁の響きは関西弁に近く、親しみを覚えています。また、私は趣味で、オーボエという楽器を約50年吹き続けています。以前に、伊賀で、数回演奏したことがあります。

私にとって、このような御縁と近しさを感じる伊賀で、これからの日本にとって大切な「知的財産」に関する支援の方法を工夫しつつ、お役にたてるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



優子の



多情
多感

No.44

「ごつめ」

北泉優子

表が騒がしい。けんかでもしているのかと覗きに出てみた。

玄関前の飾り石に、四人の崇広中学校の男子生徒が座って、大声で談笑していた。よくある光景なので、また道草かと、家の中へ戻ろうとして、ふと気づいた。数十メートル北側の先に、小柄な男の子が、大きな重そうな通学鞆を五個肩から下げて、よろよろと踏切を渡って、こちらに歩いてくるのだ。鞆というかシヨルダは、拙宅の前で喋っている連中のものらしい。

まさか、いじめじゃないだろうな。もしいじめだったら、四人に注意しなくては。いや、下手にお節介ししたら、ナイフでも出されかねないかも、と、頭の中はフル回転していた。そうだ。崇広中学校に電話して、生活指導の先生に駆けつけてもらおう、そう決めた時、小柄な男子生徒が、やっと皆の所に追いついた。すると「シヨルダを路上にずとんと置き、「ああ重かった」と座り込んでしまった。さて、どうなるのかと、草引きをしながら、ふりをして、様子を窺ってみることにした。「じゃ、次は西町の角までやで」「いや、福居町までや」などと、会話があつて、五人は「せいのー」と片手を出した。

ジャンケンボーイ。アイコでシヨ。五人はジャンケンをし、今度は、大人と変わらぬ背丈の生徒が負け、五人分の鞆を背負うことになった。彼は、軽々と五つのシヨルダを持ち、小柄な子に笑顔を見せた。

何だ。たわいもないゲームだったのか。でもいじめでなく本当によかった。早合点しかけたわたしはふっと肩の力を抜いた。

昨今、いじめ問題が大きな社会問題になっている。大津の男子中学生の自殺を端に、マスコミも世間も、やれ学校に責任がある、否、教師が悪いの、親の心構えに非があるのと、議論噴出である。いったい、誰が悪いのだろうか？

いじめといえば、わたしも子どもの頃、いじめに合ったことがある。崇広中学二年の時だった。父が市長選挙に出て、僅差で敗れた。相手は現職の市長である。議長をしていた父が、次期に出馬する予定だったのだが、どういふ事情があつたのか、現職と争うことになったのだ。そして敗れた。翌日から、わたしはいじめられた。「お前の父さん落選した。おまえは落選の子や」落選の子、くとはやし立てられ、反発もできずに、しやがみ込んで、泣き顔を見せまいと、両手で顔をおおった。不運なことに一年上か下だかに当選した市長の娘がいたのだ。その子が、少し離れて、顔をおおうわたしと、落選の子と叫びさわぐ連中を、じっと見つめていた。その時の彼女の勝誇つたような顔は、今でも、はつきりと思い出すことが出来る。

その子が見ている前では絶対に涙をみせてはいけな。そんな意地があつて、どんなにはやし立てられても泣かなかつた。そのかわり、帰宅するなり、母にしがみついて号泣した。「他人の噂も75日や。もうちょっと辛抱してや。つらかったら、学校休んでもええのやで」

次の日から、先生達の態度が変わった。担任は記すまでもなく、すべての先生が、落選の声を聞くと、とんできて「優子ちゃん、ちょっと先生の用事、手伝ってくれへんか」とはやしの輪の中から連れ出してくれたのだ。母の言葉の75日以前に、そう、十日も経たず、いじめはびたりと終わった。たぶん、父が学校へ行き、校長あたりに事情を話し、学校側がすぐにきちんと対応したのだろう。

今思うと、いい時代だった。昨日今日だったら、たぶん、大津の子のように死を思いつめていたかもしれない。

報道によれば、昨年（2011年）のいじめの件数は全国で7万余件に達するそう。いま時の子どもは打たれ弱いから、すぐ自殺を考えるだろうし、暴力という、いじめのエスカレートもある。わたしみたいな、ごくさいないいじめでも、六十数年経った現在、まだ忘れられず、夢に見たり、落選と聞いただけでどきんとするくらいトラウマになっているのだから、現にいじめに会っている子は、どんなに悔しく、怖しく、つらい思いをしていることだろう。

それを想像すると、居ても立ってもいられない。どうしたらいじめがなくなるのか、誰か教えて。そして祈らずにはいられない。どうか、命だけは大切にしてください。

（作家・市内在住）

■ぶんと伝統文化継承事業 2012■

集え！
伊賀の **かんこ踊り**

伊賀に伝わり、今なお継承される
「かんこ踊り」が伊賀市文化会館に集う。
華やかな花かざり、伝統の舞、そして景色が
未来へと引き継がれるー

【日 時】 11月18日(日) 開演 13:00
【場 所】 伊賀市文化会館 さまごまホール
【料 金】 入館無料
【出 演】 勝手神社の神事踊
比自岐神社の祇園踊
大江の羯鼓踊
日置神社の神事踊

パネルで綴る
伊賀の
かんこ踊り展

かんこ踊り
創作和菓子ふるまい
先着 200名 11:00～
うまいもんブース
■伊賀牛焼肉 11:00～
■野菜直売 笑みの市
■お好みバー・
からあげ他

**伊賀ブランド品が当たる
大抽選会**

■特選伊賀牛 1kg
■特選伊賀米 10kg
■その他多数

**参加者募集****タッチ・ザ・スタインウェイ**

～世界最高峰のスタインウェイを
気軽に弾いてみませんか！～

■青山ホール 12月1日(土)10:00～17:00
■ふるさと会館いが 12月15日(土)10:00～17:00

□演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人のみ利用。・音楽教室等の指導としての利用不可。

□参加費 500円

・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間
で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合は除く)の使用は不可。

□募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切

□申込方法 10月21日(日) 午前11時から電話受付

□申込先 ●ふるさと会館いが TEL 45-9125 (月曜休館)

●青山ホール TEL 52-1109 (水曜休館)



■伊賀上野城下町のおひなさん共催事業■

手づくりひな人形展**作品出品者募集**

伊賀の歴史的な施設、栄楽館、武家屋敷入交家住宅
に「手づくりひな人形」を飾る出展者を募集します。
風情ある「和の空間」をあなたの手づくりひな人形
が彩ります。

【募集期間】 11月1日(木)～11月30日(金)まで

【応募方法】 所定の応募用紙にてご応募いただきます。

【展示場所】 栄楽館・武家屋敷入交家住宅(予定)

【展示期間】 平成25年2月16日(土)～3月3日(日)

【募集作品】 お雛さんをテーマにした、手づくりのアート・クラフト作品で、
施設内に展示出来るもの。

※ジャンルは問いません。

※詳細は電話 22-0511 番までお問合せください。



三重県指定文化財 ■旧小田小学校本館 企画展■

洋風学校に期待を託した人びと

明治期に洋風小学校を設立した人たちの思いをたどります。

【展示期間】 11月1日(木)～11月30日(金)

【場 所】 旧小田小学校本館(伊賀市小田町141-1)

【開館時間】 9:00～16:30 ※期間中休館日なし

【参 観 料】 大人100円、学生50円、児童・生徒30円

【展示内容】 パネル

【関連イベント】 講演「洋風小学校を設立した人びと」

講師 橋本淳治さん(予備校講師 博士<人間・環境学>)

【日 時】 11月4日(日)13:30～15:00

【対 象】 興味のある方なら、どなたでも

【定 員】 30名

【参 加 料】 参観料のみ

【申込受付】 10月16日(火)午前9時から電話22-0511で受付



■旧小田小学校本館 施設活用事業■

しめ縄を作ってみよう！

しめ縄は門口に張って、災いが家の中に入らないように
するという意味があります。

平成25年の新春を、自分で作ったしめ飾りで迎えませんか。

【日 時】 12月9日(日)10:00～11:30

【場 所】 旧小田小学校本館(伊賀市小田町141-1)

【対 象】 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

【定 員】 20名

【参 加 料】 通常参観料
(大人100円、学生50円、児童・生徒30円)

【申込受付】 11月4日(日)午前9時から電話22-0511で受付

【講 師】 岡野 桂一先生

山崎 大先生



科学で手づくり体験&施設活用事業

【訂正】
科学サークル大黒屋
加藤 進

**科学 de X'mas
イルミネーション作り**

科学を学びながら、光ファイバーの
X'mas イルミネーションづくりに挑戦してみよう！

【日 時】 12月16日(日) ①9:30～ ②13:30～

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【対 象】 小学3年生以上

【定 員】 各回20名 ※定員になり次第締切

【参 加 料】 500円(材料費込み)

【講 師】 三重大学教授 加藤 貴也 講師

【申込受付】 11月25日(日)午前9時から☎22-0511 番で受付
(1回のお電話で3名まで)



グラウンドゴルフ大会

第7回集まれ!グラウンドゴルフ仲間!**BUNTO 杯**

【日 時】 11月22日(木) ※小雨決行 予備日29日(木)

【会 場】 上野運動公園 競技場

【料 金】 参加費 1人 500円

【定 員】 900人 ※定員になり次第締切

【受付期間】 10月1日(月)～10月31日(水)まで

【申込受付】 申込用紙にて受付いたしますので下記の受付窓口へ参
加費を添えて提出してください。

※伊賀市グラウンドゴルフ協会会員の方は、できるだけ各
地区の協会役員の方にお申込みください。

【受付窓口】 伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンター・
ふるさと会館いが・青山ホール



美と健康の総合プロデュース

YOGA de Night!

心身共に健康で自立できる元気な体力づくりに!

【日 時】 毎週水曜日 6回講座
11月7日(水)～12月12日(水)
受 付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 3,000円 (6回講座)

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 40名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月28日(日)午前9時から
☎22-0511にて申込受付。

**Let's YOGA in 武道館**

【日 時】 毎週金曜日 10回コース
11月9日(金)～2月1日(金)
※11/23、12/28、1/4休講

受 付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 15名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月26日(金)午後1時から
☎22-0511にて申込受付。

**Let's YOGA in 交研**

【日 時】 毎週水曜日 10回コース
11月14日(水)～1月23日(水)
※1/2休講

受 付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター第4研修室

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月24日(水)午後1時から
☎22-0511にて申込受付。

**ZUMBA****ラテン系フィットネス**

【日 時】 毎週木曜日 8回コース
第5期 11月29日(木)～1月31日(木)
※12/27、1/3休講

受 付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月27日(土)午後3時から
☎22-0511にて申込受付。

**Enjoy! ヒップホップエクササイズ**

ヒップホップのリズムに乗って、楽しくカッコ良くエクササイズしてみませんか!?
音楽やダンスの動きを楽しみながら、自然とカラダを引き締めることができます。
ダンスが踊れないという方も、簡単な動きから初めていきますのでお気軽にご参加ください。

【日 時】 毎週土曜日 6回コース
第5期 11月10日(土)～12月15日(土)
受 付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 30名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月27日(土)午前10時から
☎22-0511で申込受付。

**エアロビクス****音楽に合わせて****みんなで楽しくエクササイズ!**

【日 時】 毎週月曜日 8回コース
第4期 12月3日(月)～2月18日(月)
※12/24、12/31、1/14、2/11休講

受 付 19:30～/時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 35名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月27日(土)午後1時から
☎22-0511で申込受付。

好評につき 第2回 “ノルディック・ウォーキング” を体験しよう! vol.2

2本のポールを持って、歩行運動を補助しながら歩くため、腰や膝に負担が少なく、ダイエットや姿勢矯正、リハビリ、介護予防などに効果があるとされる、今注目のウォーキングエクササイズです。
まずは、ちょっとだけ体験してみませんか?

【日 時】 11月1日(木)
受 付 10:00～ 時間 10:30～12:00

【場 所】 上野運動公園スポーツセンター前

【料 金】 200円 ※用具は貸し出します。

【対 象 者】 18歳以上

【定 員】 50名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 10月18日(木)午前10時から
☎22-0511で申込受付。



～小学生からビギナーのための～

ジョギング(ランニング)教室

これからを始めようと考えている方や、ビギナーの方に、正しい指導を受けてジョギング(ランニング)を楽しもう!

【日 時】 12月8日(土)
受 付 10:00～ 時間 10:30～12:00

【場 所】 青山グラウンド

【料 金】 300円

【対 象 者】 小学生、一般(中学生以上)

【定 員】 小学生20名 一般20名
※先着順・定員になり次第締切

【講 師】 伊賀市陸上競技協会

【申込受付】 10月20日(土)午前10時から
☎22-0511で申込受付。



ホール・ドーム ぶんと通信 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
10/20土 8:30~	カワキタカップ	第一、第二	名張市ハンドボール協会 ☎090-9263-8989(中)
10/20土 14:00~	第37回日本ハンドボールリーグ 三重大会	第一	三重県ハンドボール協会 ☎090-9263-8989(中)
10/21日 9:30~	みえスポーツフェスティバル2012 インドア大会	第一	三重県インドア協会 ☎059-328-1672(平尾)
10/28日 9:00~	平成24年度三重県小学生バレーボール秋季大会 伊賀地区予選	第一、第二	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎21-5748(生中)
11/3土 11/4日 9:00~	バーモンドカップ 第22回全日本少年フットサル 三重県大会	第一、第二	(社)三重県サッカー協会 ☎090-8422-1859(増山)
11/10土 9:30~	第27回子どもフェスティバル みんな輝け☆チャンピオン	第一	(社)伊賀市社会事業協会立14保育園 ☎21-5545(社)伊賀市社会事業協会
11/17土 9:00~	伊賀総合バレーボール選手権大会 中学生の部	第一、第二	伊賀バレーボール協会 ☎21-5813(澤)
11/18日 9:00~	三重県クラブバレーボール 連盟会長杯	第一、第二	三重県クラブバレーボール連盟 ☎090-2347-1091(福岡)
11/30金 12/1土 12/2日 10:00~	イガデハク 伊賀でデザイン博	第二	イガデハク実行委員会 ☎080-6919-8863(下道)

ふるさと会館いが 伊賀市下柵植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
10/21日 14:30~	第7回 SOUL FLOWER公演 Evolution	大ホール	大人 1,500円 中学生 1,000円 小学生 500円	SOUL FLOWER ダンススタジオ ☎090-7028-9857(山下)
10/27土 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/27土 9:00~	いがまち展覧会	小ホール	無 料	いがまち展覧会実行委員会・いがまち公民館 ☎45-9122(木澤)
11/4日 13:30~	平成24年度 三重県高等学校 ギター・マンドリンフェスティバル	大ホール	無 料	三重県高等学校ギター・マンドリン音楽連盟 (上野高等学校内) ☎21-9628(河井)
11/7土 13:30~	伊賀地区(天台宗)宗廟・御縁交流大会 祭典と声、西大寺に伝わる音楽特別公演	大ホール	無 料	天台宗伊賀地区御縁交流連盟 ☎59-3061(市川)
11/10土 13:00~	しぐれ忌俳句大会	小ホール	無 料	しぐれ忌俳句大会実行委員会 ☎45-9111(伊賀市伊賀支所 総務課)
11/14土 10:00~	絵本の時間	小ホール	無 料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
11/16金 19:30~	差別をなくす いがまちの集い	大ホール	無 料	伊賀市 伊賀支所 住民福祉課 ☎45-9108(人権同和係 藤森)
11/18日 9:30~	平成24年度 やまなみ文化協会文化祭	大ホール	無 料	やまなみ文化協会 ☎45-9122(いがまち公民館)
11/29土 13:30~	通信制高校の生徒が東日本大震災復興支援 について考える「私たちにできること」	大ホール	関係者	ウィッツ青山学園高等学校 ☎53-1190(土田)
12/2日 10:00~	伊賀市国際交流フェスタ2012 ～市民と世界をつなぐ絆～	小ホール他	無 料 (各種特等・飲食物は有料)	伊賀市国際交流協会 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-9629(伊賀市国際交流協会事務局)
12/5土 10:00~	絵本の時間	小ホール	無 料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
12/15土 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

ゆめが丘多目的広場冬期養生期間のお知らせ

芝生の休眠期となる冬期に、芝生の荒廃を防ぐため下記の養生期間を設けます。
養生期間中は施設の使用ができないことから、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

養生期間 平成25年1月1日(火)から平成25年4月19日(金)まで

●編集部だより●

ロンドンオリンピックとともに暑い夏が過ぎ去ろうとしている。4年に一度のアスリート達の祭典に私達はおおいに感動したが、華やかな思い出とは裏腹にまわりは憂鬱なことが多い。震災復興は遅々として進んでいなく、原発問題は継続廃止、賛否両論で出口が見えない。尖閣、竹島、北方領土等の国境問題はまさに四面楚歌の状況だ。わがふるさと伊賀市も世間を騒がすニュースには事欠かない。外政、国政、地方行政まで頭の痛いことばかり。いったい政治家はどうなっているのだと言いたくなるが、支持したのは私達国民、市民で私達の無関心、無責任の所産なのだ。政治や行政のリセットのチャンスは何度も訪れるが、そのたびに失望する。今度こそ利害やしがらみを超えて国や郷土への思いを遂げる事が出来る人が望まれる。年末にオリンピックの思い出が一番良かったのでは寂し過ぎるのでは。

(広報事業委員 森 正美)

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
10/18木 13:30~	いが見守り支援員養成公開講座	無 料	(福)伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866(船見)
10/21日 14:00~	伊賀コミュニティオーケストラ 第9回定期演奏会	1,000円 (高校生以下500円)	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-6072-2180(事務局 福岡)
10/28日 13:00~	命の音楽祭「祭命風〜らいふ〜」 命ある限り僕らは生きている	前売り2500円 当日3000円 小学生以下500円	祭命風実行委員会事務局 ☎090-1274-2817(奥野)
11/4日 9:30~	三川ゆりチャリティー 新曲発表歌謡ショー	2,500円	三川ゆり後援会 ☎090-5004-1673(後援会長 辻村)
11/10土 13:30~	第24回ジョイントコンサート	500円	伊賀吹奏楽連盟 ☎21-2550(上野高校 福岡)
11/11日 16:00~	村治佳織 & 古川展生 デュオ・リサイタル	一般3,000円 高校生以下1,500円 (当日500円増)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/18日 13:00~	集え伊賀のかんこ踊り	無 料	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/23(金)祝 13:00~	伊賀市民文化祭2012 総合フェスティバルI	無 料	上野芸術文化協会 ☎23-0621
11/24土 13:00~	伊賀市民文化祭2012 総合フェスティバルII	無 料	上野芸術文化協会 ☎23-0621
11/25日 13:00~	伊賀市民文化祭2012 洋舞・ジャズダンス	無 料	上野芸術文化協会 ☎23-0621
12/1土 13:30~	人権を考える市民の集い	無 料	伊賀市人権政策・男女共同参画課 ☎47-1286(坂森)
12/2日 13:00~	伊賀市民文化祭2012 総合フェスティバルIII	無 料	上野芸術文化協会 ☎23-0621
12/9日 14:00~	65th 上野合唱団 anniversary concert	1,000円	上野合唱団 ☎45-2824(土屋)

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
10/27土 18:00~	BACK TO THE BEATLES	500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
11/17土 13:30~	阿山地区人権フェスティバル 2012	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎43-0333(阿山地区住民福祉課 中森)
12/1土 ①13:30 ②18:30	劇団上野市民劇場公演 「通りゃんせ」	1,000円	上野芸術文化協会 ☎23-0621

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
10/20土 9:00~17:00 10/21日 9:00~17:00 10/22日 9:00~13:00	第47回 青山ふるさと美術文化展覧会	無 料	伊賀市教育委員会 青山公民館 青山老人クラブ連合会 青山文化サークル連絡協議会 ☎52-1110(青山公民館 本田)
11/1土 10:00~	日生学園第一高校・附属中学校 オータムフェスティバル	無 料	日生学園第一高校・附属中学校 ☎38-1201(事務局)
11/11日 10:00~	青山文化サークル 第33回 芸能発表会	無 料	青山文化サークル連絡協議会 ☎52-0392(サークル連絡会 堀内正信)
11/18日 10:10~	ピアノ発表会	無 料	練さわ楽器 ☎23-8080
11/23(金)祝 15:00~	三井住友海上文化財団派遣コンサート 真知亜@nakama. <楽器の魅力>	一般1,000円 高校生以下500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
11/24土 13:30~	11th Concert in Aoyama フルート、オカリナによるコンサート	無 料	なかおかフルート & オカリナ教室 ☎21-3072(山本)
11/25日 14:00~	オランダ〜日本 クラリネットオーケストラ国際交流コンサート カプリチオクラリネットオーケストラを交えて	高校生以下500円 一般1,500円 (当日500円増)	クラリネットプレイヤーズ三重 ☎21-3559(菅生和光)
12/1土 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
12/8土 13:30~	2012 人権のつどい	無 料	伊賀市 伊賀市教育委員会 ☎52-3232(伊賀市青山支所住民福祉課)
12/9日 14:00~	富治林 直美 ~日本歌曲を歌う~	1,000円	富治林 直美 ☎24-4835 ☎090-3836-7491

夏バテを取ってと食へる伊賀の肉
夏祭り粋な踊りの伊賀小唄
井ノ上 雅男
鶴岡で横光利の妻を知る
上田 公美彦
手みやげにかなた焼酎で重なり
田中 鋭子
忍び寄り大も忍者に成ったふり
中島 きぬ
東平 幸子

次号(85号)の締切は11月15日(木)です。投稿いただいた方の中から★印の方に「真知亜@nakama」のベアチケットをプレゼントします。伊賀市にんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名を分けて FAX・Eメールで下記までお願いいたします。

伊賀びと川柳

お問い合わせ (公)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com

・伊賀市文化都市協会 <http://www.bunto.com>
・ふるさと会館いが <http://www.ict.ne.jp/~fukurkan/>